恩田だより

令和５年６月
横浜市立恩田小学校
TEL（９６１）７６５１
FAX（９６１）６０１４

子どもたちを見守ってくださる温かな眼差し

校長　山根　淳一

初夏の候、地域・保護者の皆さまにおかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

新年度が始まり、二か月が経過しました。お子様の様子はいかがでしょうか。新しい学級、新しい学年、新しい友達、新しい担任。４月にたくさんの出会いがありましたが、その後楽しく学校生活を送っていますでしょうか。私は学校はすべての子どもたちが安心して過ごすことのできる場所であるべきと考えています。何か気になることがございましたら、遠慮なく担任や学年主任、また児童支援専任までお知らせいただけたらと思います。

さて５月２２日、そんな子どもたちが安全に登下校できるようにいつも見守ってくださっているスクールキーパーの総会を行いました。蛍光の黄緑のジャンパーやベストを羽織って、主に交差点等の危険個所に立っていただいている姿は、保護者の皆さまも見かけたことがあるのではないでしょうか。その日は総会に先立って、全校朝会でスクールキーパーの方々を子どもたちに改めて紹介したいと思い、朝の登校時の見守りを終えられたばかりの方々に校庭にお集まりいただきました。普段から通学路に立っていただいている方ばかりなので、子どもたちにとっても顔見知りの方が多く、日ごろの感謝の気持ちを子どもたちからもしっかりと伝えることができました。そんな様子を見ていて私が一番印象的だったのは、スクールキーパーの方々の子どもたちを見る温かな眼差しでした。恩田小学校の子どもたちはこのような方々に毎日見守られながら生活することができているのだと思うと、なんて幸せな子どもたちなのだろうと感じました。

子どもたちが健全に育っていくためには、学校、家庭、地域が一体となって、連携を取り合いながら、それぞれの役割を果たしていくことが重要と言われています。そういう意味では、恩田小学校は教職員、保護者の皆さま、そしてスクールキーパーをはじめとする地域の方々の三者が一体となっていると思います。黄緑のジャンパーは子どもたちを事件や事故から守る抑止力にもなっています。ぜひ保護者の皆さまにおかれましても、まちでこのジャンパーやベストを羽織る方々を見かけられましたら、ぜひお声かけいただけますよう、お願いいたします。

スクールキーパーの皆さま方、本当にありがとうございます。今後とも、恩田小学校の子どもたちのことをどうぞよろしくお願いいたします。